

令和8年9月11日
国土交通省関東地方整備局
京浜港湾事務所

メール誤送信による個人情報の漏えいについて

関東地方整備局京浜港湾事務所において、担当職員が港湾保安対策訓練の参加者へメールを送信したところ、メールを受信した一部の参加者において、他の参加者のメールアドレスが閲覧可能な状態となっていた事案が発生しました。

関係する皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に万全を期して参ります。

1. 事案の発生

9月4日（金）、京浜港湾事務所において、港湾保安対策訓練のメールを参加者へ送信する際、本来 BCC で送信すべきところを誤って CC で送信したことにより、メールを受信した一部の参加者において、他の参加者のメールアドレスが閲覧可能な状態となっていたことが判明しました。

2. 対応状況

9月4日（金）、参加者全員へ、送付されたメールの削除の依頼とお詫びをいたしました。

また、メールアドレスが閲覧可能な状態となっていた参加者に対し、送付されたメールが削除されたこと及び転送等の不正利用が行われていないことを確認しております。なお、現時点において、個人情報の不正利用等の事実は確認されておられません。

3. 今後の対応

今後このような事態が生じないよう、メール送信前に確認の再徹底を図るなど、個人情報の厳重かつ適正な管理を徹底し、再発防止に万全を期して参ります。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 京浜港湾事務所

電話：045-226-3740（代表） メールアドレス：keihin-k83ab@mlit.go.jp

副 所 長 河部（かわべ） （内線101）

補償調整官 阿部（あべ） （内線150）